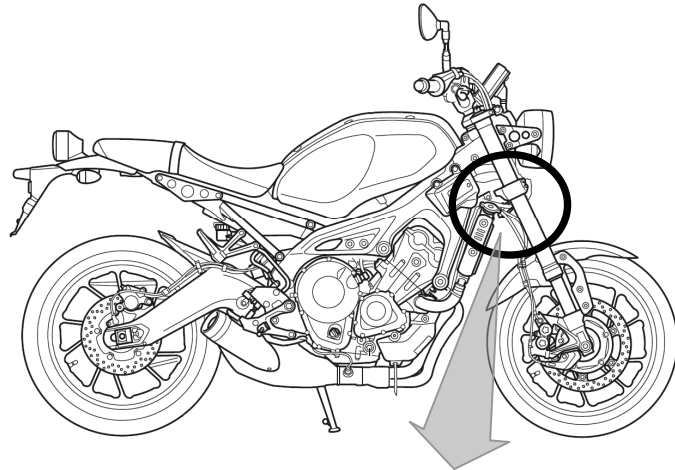


改善箇所説明図



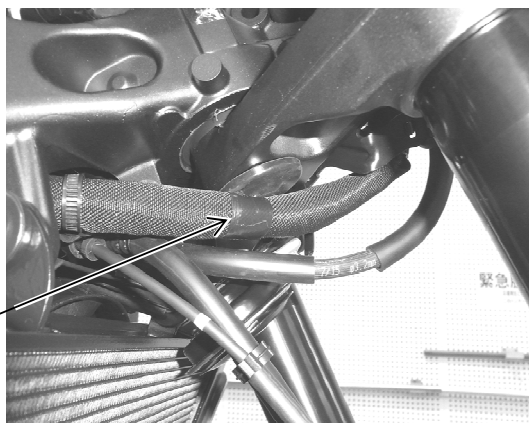
メインハーネス

保護シート

基準不適合発生箇所

メインハーネスにおいて、電気配線の保護シートの固定方法が不適切なため、ハンドル操作を繰り返すと保護シートから電気配線が露出することがある。そのため、そのまま使用を続けると、露出した電気配線が周辺部品と接触し、最悪の場合、断線して灯火器類（前照灯、方向指示器、尾灯等）や警音器が作動しなくなったり、エンジンが停止し再始動ができなくなるおそれがある。

(改善後)



テープ

改善の内容：全車両、メインハーネスの電気配線を点検し、損傷が認められなければ保護シートをテープで巻いて固定する。損傷が認められた場合、保護シートをテープで巻いて固定したメインハーネスと交換する。

識別：サイドスタンドブラケットに白ペイントを塗布する。

注： は追加部品を示す。

は損傷が認められたときに交換する部品を示す。